

～都と婚活・結婚関連団体がタッグを組んで結婚支援を推進～ 第2回「結婚おうえん TOKYO ミーティング」を開催

東京都では、「一人ひとりの多様な選択肢が叶えられる社会」の実現に向け、ライフステージを通じた切れ目ない支援を進めています。このたび、社会全体のムーブメントを高めることで、婚活・結婚に躊躇している人が1歩を踏み出す勇気が持てるよう、マッチングアプリ、結婚相談所、式場・婚礼関係等の団体が集まって議論する取組「結婚おうえん TOKYO ミーティング」の第2回を11月29日(金)に開催しました。

会議に出席した小池知事は、「都は、「TOKYO 縁結び」を開始、多くの申込があるなど、結婚気運は高まり始めている。より多くの方々に、結婚に向け一歩を踏み出してもらうためには皆様とタッグを組んだ取組をさらに進めていくことが重要。引き続き一緒に頑張っていきたいと思います。」と述べました。今後、本ミーティングの議論や成果を結婚おうえん TOKYO ミーティングプラットフォームで発信するなど、各団体との連携を一層深め、1人ひとりの多様な選択肢に寄り添った取組を実施してまいります。



■一般社団法人結婚・婚活応援プロジェクト 代表理事 山本竜馬氏/代表理事 飯塚勇太氏

結婚相手探し、結婚を前提とした交際相手探しのためのマッチングアプリを対象とした、第三者認証の「IMS 認証」について説明。適切な事業者の在り方、不適切利用者の排除、不適切事業者の排除などに関する基準により認証されている。マッチングアプリの安心・安全な利用には、①IMS 認証マークのあるアプリを選択②やりとりはアプリ内で行う③データは明るくにぎわったところを選ぶ。ことを徹底してもらいたい。

■一般社団法人日本結婚相手紹介サービス協議会 理事長 升村要氏/副理事長 吉末育宏氏

結婚相談所を利用するメリット①直接出会うまでのスピードが速い②各種証明書の提出により、プロフィールに偽りがなく、安全な出会いがある③プロフィール写真撮影やコミュニケーションのアドバイスなど専任担当者による多彩なサポート。入会時にサポートだけでなく、交際中の指南や、最終的にうまく行かなかった場合、その理由などをフィードバックし次の活動につなげてもらうようなサポートも行っている。これを認知してもらうことが、安心・安全な出会いにつながる。

■公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 会長 清原當博氏/常務理事 鈴木直樹氏

結婚や結婚式を応援する団体として、2年前に「全国結婚式応援キャンペーン」を各種団体と連携して実施。結婚式をプレゼントするなど、結婚式へのきっかけを提供。またブライダルコーディネーター技能試験など、支える人を育成、サービスレベルを向上する取組も実施。これからは、若い人の「結婚したい」を増やすことが必要であり、そのためには若年層へのライフデザインを考える機会の提供や結婚式の露出に加え、和装やドレスの露出による、憧れも醸成していきたい。

■一般社団法人未来ウエディング JAPAN 監事 衣笠歩氏/啓発・マーケティング担当 伊藤玲奈氏

婚姻数を増やし、結婚式・出生数を増やすためには、結婚意欲喚起、結婚希望者の行動喚起が必要。東京都・BIA と連携し結婚式やフォトウエディング企画を実施。また、Z世代から適齢期世代に人気のあるメディアとタイアップし、結婚のいい面だけでなく、そこに至るまでの葛藤や喧嘩を乗り越える過程を、見ることが出来る番組を提供。タイアップ企画も提供していく。未婚化対策は長期的に根気強く取り組んでいくことが重要であり、今後も連携して取り組んでいきたい。